

会 議 録		令和6年6月19日作成	令和10年3月末日廃棄
会議名	京都府中京警察署協議会（令和6年度第1回）		
開催日	令和6年6月19日（水曜日）		
時 間	午後4時から午後5時33分までの間（93分）		
場 所	京都府中京警察署 講堂		
出席者	岡見会長、西田副会長、足立委員、井山委員、岩崎委員、近藤委員 杉下委員、続委員、服部委員、長谷川委員、馬場委員 （欠席 岩井委員、中町委員） <span style="float:right">計11人</span>		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長 交通課長、警備課長、広聴相談係長 <span style="float:right">計10人</span>		
諮 問 事 項	地域警察官の装備資機材について		
会 議 内 容	1 会長挨拶 <span style="float:right">司会 副会長</span> 2 署長挨拶 3 委員紹介 4 警察幹部紹介 5 協議		
	(1) 諮問事項説明 地域警察官の装備資機材について～地域課長 <b>【委員】</b> 今回、初めて刺股や耐刃防護衣を手で触れ、貴重な経験ができた。 <b>【委員】</b> 重たい装備品を効果的に活用するためには、咄嗟に体が動くことが必要であり、柔剣道や体さばきなど平素から訓練していると知った。 <b>【委員】</b> パトカーの警察無線、カーロケやトランクの中の積載物など丁寧に説明してもらった。 <b>【委員】</b> 警察官が重たい装備を装着し、私たちの安全・安心を守っていただいていることに感謝したい。 今の装備品が定期的に改善されることにより、警察官の命を守ってほしい。 <b>【委員】</b> 装備品は安全第一で製作されていると思うが、装着快適性も検討す		

会 議  
内 容

べきだ。実際に、耐刃防護衣や防弾ヘルメットなどを装着したが、重たかった。

新しい素材で装着快適性を考慮した装備資機材が開発されるのが望ましい。

【委員】重たい鉄製や軽いプラスチック製など複数の大楯を見ると、現場の意見を取り入れ、日々進化し改良されていると思った。

【委員】今日、パトカーを見せてもらって思い出したのだが、先日、車を運転中、パトカーに停止を求められた。警察官の指摘により確認したところ、ナンバープレートのライトが切れていた。

パトカーの赤色灯は緊張感があり、抑止効果があると思った。

【委員】消防団員として約20年間活動したが、ホースなどは本当に重たかった。今日、実際に装備品を装着させてもらい、そのことを思い出した。

この重い装備品を装着してパトロールなど警察活動をしていると知り、本当に敬服する。

【委員】装備品を通じて、警察活動を理解することができた。

【委員】時には刃物などを持った犯人など、目を背けたくなるような危険な場面に立ち向かい対処されている話を聞いた。この内容を近所に広めたい。

【委員】装備品などハード面を活かすのは人である。一人ではできることも限られており、人のつながりは重要である。

安全・安心も人のつながりから生まれる。この協議会も地域や警察など人のつながりで成り立っている。

【委員】中京署の警察官が体を張って危険に立ち向かい、治安維持に貢献してもらっていることを知った。この苦労をもっと広報すればよいと思う。

(2) その他

【委員】今日、警察署協議会に出席し、中京署の警察官の対応がソフトであり、警察の存在を身近に感じることができた。

他の警察官も、高圧的にならず、ソフトな対応をお願いします。

【委員】看護師として質問がある。患者が病院で亡くなったとき、警察に検視を依頼することがあるが、検視結果は病院に教えてもらえないのか。

【警察】病院で死因を特定できず、警察への変死としての通報があれば、警察では犯罪の有無を確認するため、司法検視となる。司法検視でも死因の特定ができないのであれば、司法解剖となる。

よって、司法は捜査であることから、捜査で知り得た死因を病院にお伝えすることができない。

ただし、遺族には検案書が交付されるので説明はしている。

会 議  
内 容

【委員】自転車のルールを守るのが鉄則だが、認識不足などから、普及できていないのが現状だ。学区や消防団単位で講習会を実施してもらえないだろうか。

【委員】中京区でわいせつ事案が発生したと防犯メールがあったが、犯人は捕まったのか。

【警察】基本的に、防犯メールで配信した事件を検挙すれば、検挙・解決の防犯メールを配信する。配信していないものは、捜査中であると思われるのでご了承いただきたい。

【委員】私は、居住地と勤務先の行政区の防犯メールを登録している。メールの内容から、日々事件事故が発生していることを知ることができる。

また、海外を拠点とした特殊詐欺や闇バイト、スマホ契約時にはマイナンバーカードが義務化されるなどの報道があり、警察を取り巻く環境はますます複雑化していると思うが、中京区民のために頑張ってもらいたい。

6 事務連絡

令和6年度第2回京都府中京警察署協議会は、令和6年9月中旬ころ実施予定である。

以上

## 第1回京都府中京警察署協議会の開催状況

